

服用前にこの箱の説明文書を必ずお読みください。

【販売名】SKP 葛根湯内服液2

使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)
- (4) 胃腸の弱い人
- (5) 発汗傾向の著しい人
- (6) 高齢者
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (8) 次の症状のある人 (むくみ、排尿困難)
- (9) 次の診断を受けた人 (高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害)

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

← 押して開ける

漢方製剤
第2類医薬品

【効能・効果】 体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】 成人(15歳以上) 1回1本、1日2回朝夕、食前又は食間によく振ってから服用してください。
※ 15歳未満は服用しないでください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 食間とは食後2~3時間を指します。
- (3) 本剤は生薬エキスを配合しているため、沈殿を生じますので、よく振ってから服用してください。

【成分・分量】 1日量2本(90mL)中 日局 葛根湯エキス 8.3g
[カクコン8.0g、マオウ4.0g、タイソウ4.0g、ケイヒ3.0g、
シヤクヤク3.0g、カンゾウ2.0g、ショウキョウ1.0g
より製した軟エキス

添加物：白糖、D-ソルビトール、スクラロース、クエン酸、DL-リンゴ酸、安息香酸Na、パラベン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、エタノール、香料、バニリン

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

副作用被害救済制度
☎120-149-931

製造番号

使用期限

第2類医薬品

葛根湯
内服液2

45mL
×4本
1日2回(2日分)

かぜのひきはじめに

葛根湯 内服液2

45mL
×4本
1日2回(2日分)

第2類医薬品

45mL
×4本
1日2回(2日分)

第2類医薬品

葛根湯
内服液2

45mL
×4本
1日2回(2日分)

葛根湯
内服液2

45mL
×4本
1日2回(2日分)

かぜのひきはじめに

45mL
×4本
1日2回(2日分)

日本薬局方 葛根湯エキス
25日処方から抽出して得られた
エキスを全量配合した内服液

眠くなる成分は入っていません

体力中等度以上のものの次の諸症
感冒の初期、鼻かぜ、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【お客様相談室】 ☎06-6423-0565
(祝日を除く月~金曜日 10:00~17:00)

【製造販売元】

株式会社 阪本漢法製薬
兵庫県尼崎市名神町1-5-12



ガラス:瓶
金属:キャップ

S2
B000